



### 短かった？秋・・・

酷暑が続いた今年の夏。9月も10月もそれは続き、11月になっても観測史上初めて11月に夏日を記録するなど、いつまでも「これまでと違った気候」になっています。そんな中で心配された「秋は来るのか？すぐに冬になるのでは？」といったことが現実になったようで、秋の穏やかな気候というのはあまり味わえないまま12月を迎えることになりました。



京都は今、まさに観光のシーズンで外国人観光客もコロナ禍前よりも増えている状況で、ちまたでは「オーバーツーリズム」として地域住民の生活に悪影響を及ぼしているような記事も見かけますが、京都では例年よりは少し遅い紅葉の見ごろとなりました。



この時期になると、中学校では来年度の新生生の保護者対象に「入学説明会」を実施します。今年度も実施しましたところ多数の保護者の方に来校いただき、中学校の概要、学習のこと、学校生活のことなどを説明させていただきました。加えて令和7年度に統合する関係で「小栗栖中学校に入学し、栄桜小中学校を卒業」という大変稀なケースであることや、新しい標準服、体操服などを見ていただくことで、中学校のイメージをもっていただきました。来年度は4月9日（火）が入学式となることが決定いたしましたのでここでご報告いたします。

### ラストの自覚を持って・・・

任期満了に伴い、新しい生徒会役員が選出され、先日認証式が行われました。生徒会旗の引き渡しなど新しい役員に託された中、新生徒会長が「我々が小栗栖中学校最後の生徒会役員として、栄桜小中学校に繋がられるよう、またしっかりと小栗栖中学校の締めくくりができるように頑張っていきたい」と決意を述べてくれました。自分たちが小栗栖中学校のラストを締めくくるという自覚を持ってきていることに大変ありがたい気持ちと頼もしさを感じた瞬間でした。



### 異世代交流の場として

昨年度より実施されている地生連のスポーツフェスティバルである「グラウンドゴルフ大会」が今年も開催されました。少し小雨が降る場面もありましたが、幅広い年齢の参加者の熱気で吹き飛ばす勢いでした。小学生から年配の方まで同じルールで同じようにプレーできることに素晴らしさを感じました。また中学生が小学生と一緒に楽しく交流する姿は栄桜小中学校の未来を見るようで心強く、また楽しみを感じさせてくれるひと時となりました。



#### < 12月の予定 >

- 12月 1日（金） 育成学級合同運動会（島津アリーナ）  
小栗栖縁日（小学校3年生来校）
- 5日（火） オープンスクール（小学校6年生来校）
- 7日（木） 選書会
- 8日（金） 高校訪問発表会（2年）【共創】
- 12日（火） 閉校に向けた記念講演（大八木淳史氏）
- 13日（水）～ 三者懇談（20日まで）
- 15日（金） TOEFLテスト（全学年）
- 22日（金） 終業式
- 23日（土）～ 冬季休業（1月4日まで）
- 27日（水）～ 学校閉鎖日（1月3日まで）



1月 5日（金） 三学期始業式

12月12日（火）に元ラグビー日本代表大八木淳史氏お招きして「人生とは99%の出逢いと1%のミラクル」という演題でご講演いただきます。みなさんぜひ楽しみにしておいてください。